

私のそばにいて それだけでがんばれるから

『キミの笑顔』

栃木県の秋元絵梨さん(14歳)

大賞受賞

●大賞受賞作品●

キミの笑顔

あの頃の私は本当に荒れていた。精神がボロボロで、穴が開いているみたいに痛かった。夜、一人で布団の中にこもって泣いた。声も出なくて、ただ涙だけが流れて、ひどくつらくて痛かった。そんな毎日がめくつてくることさえも呪わしくて、本気で壊したいと願ったこともある。そんなこと出来るわけがない、ということも解っていた。

そんな自分が嫌で、憎らしくて、死んでしまっただ方が絶対に楽だと思いついてた。そんなバカな私に声をかけてくれたのがキミだった。キミはボロきれみたいな私を見て笑った。憎らしくなるくらい爽やかに、快活に笑ったんだ。笑顔を「作る」だけだった私には、それが羨ましかった。「笑顔」を忘れていた私には、そんなができるはずなかったから。

「死ぬとか言っな。お前死んだら、俺は泣くぞ。いいな?」泣くぞ!?」
励ましとか慰めなどではまったくないキミの言葉が嬉しかった。いや、おかしかった、の方が正しいかもしれない。久しぶりに笑った。心の底から笑った私に、キミは自分の胸を貸してくれた。私は泣いた。赤ん坊にかえったみたいに泣いた。ただただ泣いて、ずっと頭に置いておいてくれたキミの手にも気づかないままだった。温かかったのか、冷たかったのかなんて覚えてないし、心地よかったと思っただけでもないけれど、まだまだ未発達だったキミの手を、私は好きになっただ。

あの頃はまだ、恋愛感情とか、そういう類のものは持っていなかった。もっと純粹で素朴なものだったと思う。それでもキミのことは誰よりも好きで、今キミが私の前からいなくなれば、きつと足を地面につけたままなんて生きられない。だから、ずっとずっと、私のそばにいて下さい。私の横で、憎々しいくらいキレイに笑っていて。それだけで私は頑張れるから。だから...

死ぬほど自分が嫌いで何もかもが癪にさわっていたころのこと。

♡きみまち恋文大賞♡

秋元絵梨さん(栃木県・14歳)



受賞のことは

大賞という大変名誉ある賞を頂くことができ、大変うれしく思っています。本当にありがとうございます。正直言ってしまうえば、多少脚色してしまっただけの手紙で賞をいただいたことはとても心苦しいのですが、私の文章を評価していただいたということは、とても嬉しく、また自信にもつながります。この手紙は脚色も交えてあります。しかし、この出来事は事実です。この言葉で私は立ち直ることができたのも事実です。この手紙に綴った感謝の想いは、偽りのない本心なのです。

〜町に届いたお便りから〜

入賞された方々

～敬称略～

- きみまち恋文大賞
「キミの笑顔」
秋元 絵梨(14歳) 栃木県
きみまち恋文優秀賞
小林 浩之(16歳) 青森県
高井 俊宏(11歳) 栃木県
室伏真奈美(42歳) 栃木県
佐藤 忠允(65歳) 秋田県
道寄多喜子(49歳) 広島県
長倉 良美(80歳) 神奈川県
丁 亜楠(20歳) 中国
日野西恵美子(71歳) 北海道
河野 久江(72歳) 千葉県
河村 俊江(21歳) 東京都
佳作
北海道 小林香/坂本千恵子
青森県 名久井宏美/田中希依/高野祥子/伊藤高規/福土ちひろ/米谷勝雄
岩手県 松木理華
宮城県 落合りこ/佐藤文子
秋田県 長谷部みどり/桑村ケイ子/高橋智多子/三森絵美子/佐々木可奈子/佐藤春奈
山形県 高橋和美
福島県 菅野淳一/土屋恵子/藤井珠実
茨城県 三橋昭子
群馬県 中島幸江/梅澤きぬ
埼玉県 田中和枝/田村舞子/村岡やよい/山田昭夫
千葉県 保立優子/小川節子/杉山迪子/井野佐由紀
東京都 木下香苗/田崎美沙/川井伊寿美/野木千珠/岸本尚美/若林しの/新名知子/小沼悠子/遠藤喜代子/森田昭典
神奈川県 中谷洋子/川辺詩乃/山崎麻衣子/小松孝久
新潟県 高野夏美
富山県 北野恭子
石川県 岡本邦夫
長野県 松澤幸江/庄司勉/渋谷さとみ/久保田昭子/竹原ひとみ
岐阜県 大野舞子
静岡県 デビット・ブルナー
愛知県 二村明日香
三重県 伊藤大輔
滋賀県 古藤和枝/吉田博子/神山見和子
京都府 坂本幸子/武藤由里子/池田佑子
大阪府 中西喜美子/松山千鶴子/藤村昌子/綿本一仁
兵庫県 中井千草/山正幸/西井亮子
奈良県 森川延一
和歌山県 豎蒸代
鳥取県 森脇美保子
島根県 岡本京子
岡山県 佐藤光子
広島県 上浅恵美/竹中茂子
徳島県 北村友紀
香川県 山中みゆき
愛媛県 森田欣也/岡本千春
福岡県 徳松葉月
佐賀県 吉村金一
熊本県 木村祥子
中国 劉岩/佟玲/金恩香/岳小飛/金樟夙

第7回きみまち恋文全国コンテスト

表彰式

たくさんの
ご来場を
お待ちしております

2月14日(水)

福祉会館 2階結婚式場

開場:午後6時～

開演:午後6時30分～

◎きみまち恋文大賞・優秀賞表彰式

◎受賞者・受賞作品紹介

◎審査委員の講評

※祝賀会の開催は見送ります

きみまち恋文全国コンテスト

これまでの応募者数

第1回(平成6年)4,809通	第5回(平成10年)3,425通
第2回(平成7年)4,676通	第6回(平成11年)3,579通
第3回(平成8年)4,394通	第7回(平成12年)2,570通
第4回(平成9年)3,802通	

2月9日発売開始!

第7回きみまち恋文全国コンテスト 入選作品集



日本一心のこもった恋文①
～あの日、書けなかった想い～

マガジンハウス
1,200円(税別)

お近くの本屋さんでお求めください

あなたへの恋文

人生に忘れ物をしたくない
どうしても伝えておきたかった

ISO14001を 認定取得して この一年



町は、二十一世紀の町づくりの基本的な考え方を「みどりのフロンティア」として目標に掲げています。その具体的な事業のひとつに十二年三月三十一日付で認定取得したISO14001があります。

十一年十二月十三日から稼動したISO14001。その環境マネジメントシステムは十二月で一年を迎えました。この間の取組は、職員が、個人、課単位又は役場全体の目標に向かって進めてきました。しかし、夏場の猛暑などが影響し、目標どりの成果が出ていない部分もありますが、前年と比較をしながらこの一年を検証してみます。

環境マネジメントシステム

取り組みの成果

目標の設定は、町の事業全てに一定の計算式をあてて環境影響評価をし、その中から特に環境に影響の及ぼす数値の高い事業をリストアップし、それぞれ町独自の目標数値を定めて決定しています。今回は、全職員が取組をしている「自立・循環型の地域づくり及び率先行動」の中で特に比較しやすい部分を挙げてみました。

目標が年度(四月～三月)になっていますので、今回は環境マネジメントシステムの取組んだ十二月～十一月までを区切りとして数値を表し、その前年の数値と比較しています。今月は電気、灯油についてお知らせします。

電気

十年十二月から十一年十一月までの合計は三二七、三四七KWhで十一年十二月から十二年十一月までは三三六、三〇三、三三六、三〇三KWhとなっています。約二・七%の八、九五六KWh増えています。昨年の夏場の猛暑による冷房期間が長かった部分が大きく影響しました。

灯油

十年十二月から十一年十一月までの合計は四一、四一一。翌年は四一、九九五。五八四、約一・五%の増です。ここでも昨年の夏場の猛暑の影響がでています。役場の冷暖房は灯油を焚くボイラーが熱源となっていますが、各通風孔で電氣を使用し、ファンを回すことにより、各事務室、会議室等に冷気や温熱を送っています。その関係が電気、灯油共に増えていることになりました。

役場での取り組み

エネルギーの節約を!

- ◎昼休みの事務室照明の消灯を励行する
(町民の申出があり、必要な時は付けます)
- ◎各種OA機器の未使用時のOFF
(こまめ過ぎると逆に負担がかかります)
- ◎残業時の不要な照明の消灯をする
- ◎稼動時外の冷暖房のファンスイッチを切る
- ◎冷房は室温二十八度以上、不快指数八十をめぐりなご

◎環境マネジメントシステム実績

